

ワークの進め方

令和2年7月3日（金）

テスト中の課題として、ワークを出しています。みなさんは、どのようにワークを活用していますか？実力をつけるため（学習内容を定着させる）には、わからなかったところや間違えてしまったところを減らし、確実に理解できる内容を1つでも増やすことが大切です。そのためには、ワークの取り組み方を工夫することが必要になります。

以下に、ワークを解くアドバイスを掲載します。参考にしてみましょう

ワークの取り組み方

- ① まずは、何も見ないで指定されたページの問題を解いてみましょう。

分からなかった所は空欄でOK。

まずは、**どの内容が理解できているのか**を知ることが大切！

- ② 1問ずつ答え合わせをしましょう。
赤ペンを使用し、各問題の場所の所に以下の印をつけましょう。
 - 合っていた …○
 - 解答したが間違えていた…✓
 - 空欄 …×

【例】

1	○ (1) B, C, E
✓	(2) 無機物 有機物
×	(3) A, F

なお、✓や×がついた箇所は正しい答えを赤で記入しましょう。

Point !

- ③ ✓や×がついた問題は『解答』にある解説をよく読み、まとめをしましょう。
もし、問題集の解説でも理解できなかった場合は、自分でオリジナル解説をつくりましょう。

☞ 間違えたところや空欄は、正しい答えをうつすだけでは実力はつきません。
この場所の解説をまとめ、自分で納得できないと苦手分野になってしまいます。ですから、解説をまとめることが大切なのです。
『スタディーサプリ』の講義動画を参考にするとわかりやすいかもしれません。

④後日、復習をするときのアドバイス ※ワークは必ず、複数回解き直しましょう。

2回目以降は、**すべての問題を解く必要はありません**。1回目で○だった問題はすでにあなたが理解している問題だからです。

ですから、✓や×がついた問題のみを解きます。答え合わせをするときは、違う色のペン（例えば青）で答え合わせをしましょう。

✓や×がついた問題は2回目の間違いということになります。現段階では、残念ながらまだ理解できていません。再度復習をしましょう。

↑をくり返すことで、理解できている内容が確実に増えます。是非、試してみましょう。

実力をつけるためには、
コツコツ学習（くり返し学習）が
大切だよ！

